

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-382-4809

年度	平成29年度		
施設名	新潟市横越地区勤労者総合福祉センター	所管部・課	江南区産業振興課
施設の設置目的	勤労者に文化、教養、研修、スポーツ等の場を提供し、もって勤労者の福祉の増進を図ります。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	2017.5.23
歳入	2,396	正職員		修正日	
歳出	10,130	非常勤		評価日	2018.5.31

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標					H29結果
1	市民	基準利用者数の達成	年間利用者数28,000人以上 (単位:人)	26,349	27,396	28,635	28,800	27,606	過去4年間の平均値(27,489人)に5パーセント増の目標設定した。	利用者案内の広報と窓口での利用状況の把握と宣伝の励行。	稼働率は上がっているが、1回の利用人数が少なくなっている。また、施設利用宣伝広報が不十分であった。	C:未達成
2	市民	各種サービス別満足度	参加者満足度調査で「満足」以上の人の割合80%以上(単位:%)	-	-	78	80	77		利用者の満足度調査の実施。	アンケート調査の結果、現状維持の数値となる。施設備品についての要望があり、特にカラオケ設備の改善を要望された。	C:未達成
3	財務	利用者1人当たりのコスト削減	利用者1人当たりコスト360円以下 (単位:円)	360	351	353	360	367	過去の実績の上限以下に設定した。		利用者数の減により、経費コストが上昇した。	C:未達成
4	財務	管理運営経費の削減	年間管理運営費10,130千円以下 (単位:千円)	9,203	9,606	10,094	10,130	10,117	各種費用の点検と実践、施設利用者の理解。当初予算額以下の設定	電気・ガス・水道使用料の節減の徹底を図る。	各費用は、予定通り削減ができた。今年度は、冬期間の除雪費用が多額で、各科目流用を実施対応した。	B:達成
5	財務	歳入の増加	使用料収入2,080千円以上 (単位:千円)	1,919	2,039	2,375	2,380	2,447	過去4年間の最高値(2,375千円)を超える目標値とした。	利用者案内の広報と窓口での利用状況の把握と宣伝の励行。	稼働率が上がって、使用料収入の増につながった。	B:達成
6	業務	安全確保体制の確立	消防訓練を年2回実施 (単位:回)	2	2	2	2	2	AED導入後人口蘇生講習を定期的に実施。	避難訓練・通報訓練と人口蘇生講習を併せて定例化する。	窓口職員、清掃員の協力により、予定の訓練が実施できた。	B:達成
7	業務	情報共有化	管理人との定期的な情報交換(単位:週/1回数)	2	1	1	1	1	情報交換を定例化に行って情報の共有化を図ることで問題点を早期に解消することに努める。		定期的な情報交換ができた。	B:達成
8	人材	人材育成	コンプライアンス研修年2回実施(単位:回)	1	1	1	2	2	業務全般に法令順守意識を高めるとともに公正な職務の遂行を確保する。	窓口研修実施の内容として対応	年間4回の窓口研修を通じて実施ができた。	B:達成
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
当施設は市民、勤労者の福祉の増進を図る施設であり、利用者の知識や教養を習得する場を提供し、また、新たに営利目的利用を可能にし、利用者満足度の向上を図り、利用者及び稼働率の増、安心安全の施設運営を目標設定しています。	施設利用稼働率向上と利用満足度を上げて、施設利用者の福祉向上に寄与できるように努めてきました。しかし利用者数の伸び悩みや施設内備品等の老朽化など指摘も多いなかで、今後、予算の状況も踏まえながら、窓口職員、清掃員等と研修を通じて一層、施設備品等の管理拡充を実施して、利用満足の向上とあんしん・安全の施設運営を目指します。